

第三者評価表

評価期間: 令和元年度
《放課後等デイサービス: 利用者向け》

第三者評価表とは、「利用者調査」と「事業評価」の2つの評価手法を用いています。「利用者調査」は利用者のサービスに対する意向や満足度を把握することを目的とし、「アンケート方式」を使用し、実施します。

目的として、本施設が事業運営の具体的な問題点を把握し、サービスの質の向上をさせ、よりよいサービス提供を行っていくことです。また利用者の適切なサービス選択のために評価結果を公表することを目的として実施されています。これは「良いところ」「努力すべきところ」を指摘するものであって、事業所の優劣をつけるものではありません。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	5	0	判断はできない。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	10	0	職員配置数、専門性は適切にしていると思う。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	25	1	0	
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	25	1	0	支援目標計画に向けていつもよく支援していただいている。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	23	3	0	
	⑥	地域との交流機会があるか	13	13	0	
保護者 への 説明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25	1	0	面談室にて詳しく説明していただいています。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24	2	0	よくしていただいていると思うが、共通理解は容易ではない。
	⑨	定期的な保護者との面談が行われているか	25	1	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	14	3	参加できる、できないがあるため何とも言えない。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	10	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮(連絡帳など)がなされているか	26	0	0	連絡帳での支援内容や様子がいつも楽しみです。
	⑬	定期的に会報(び〜ずつ〜しん)やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	26	0	0	毎月び〜ず通信で行事の様子が写真でわかります。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	24	1	0	未記入1
非常 時等 の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	10	1	当然、策定整備されていると思うが、存在を知らないなので、周知はしていない。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21	5	0	
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	25	1	0	先生や友達に会えること行事やサークル等楽しみにしている。言葉は出ないが毎回帰宅して表情や声で「楽しかった」と即答している。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	24	2	0	とても良くして頂いている事や新しい発見もある。同時に課題もある。

ご協力ありがとうございました。(び〜ず南)